

～前期学校評価のお知らせ～

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、PTA総会や学校だより等でお知らせしておりますように、本校では、「どの子ども安心して学べる学校」をめざして様々な取組を行っております。そして、それらについて検証し、更なる改善を図るために、1年に2回の学校評価を実施しております。

今年度も7月に、皆様のご協力によります保護者アンケート、児童一人一人が回答しました児童アンケート、本校教員のアンケート(自己評価)を通して、第1回の学校評価を行いました。

9月26日の第1回学校評議員会にて、評議員の皆様それらを審議していただきましたので、その主な内容を保護者の皆様と地域の皆様にお知らせいたします。

尚、アンケート回答のAは「そう思う」、Bは「どちらかというと思う」、Cは「どちらかというと思わない」、Dは「そう思わない」を表します。(A・Bは肯定的評価、C・Dは否定的評価)また、「対象」欄の「保」は保護者、「児」は児童を表します。

【保護者アンケート・児童アンケート結果より】

1 学力の向上

No	対象	質問項目	A	B	C	D	A+B
1	児	勉強の内容が分かります。	52.5	41.2	5.5	0.8	93.7
	保	子供は、学習内容を理解している。	42.4	48.3	7.8	1.5	90.7
2	児	毎日、家で勉強(宿題を含む)をしています。(10分間×学年)以上	77.6	17.3	4.3	0.8	94.9
	保	子供は、毎日、自分から進んで家庭学習に取り組んでいる。	34.6	43.4	19.9	2.2	77.9
3	児	授業中、課題について進んで考えています。	67.1	28.6	3.5	0.8	95.7
	児	話すときは、自分の考えをもって話しています。	62.4	31.8	5.5	0.4	94.1
	児	聴くときは、相手の話を分かろうとして聴いています。	71.3	25.6	2.8	0.4	96.9
	児	書くときは、相手に伝わるように文をまとめています。	57.9	36.6	4.7	0.8	94.5
	児	ペアやグループでは、進んで話し合っています。	58.9	33.2	6.7	1.2	92.1
4	児	たくさん本を読んでいます。 ・1～4年生は学期に20冊以上の本を読む ・5、6年生は学期に10冊以上の本を読む	69.6	20.2	7.5	2.8	89.7
	保	子供は、家で本を読んでいる。	26.4	32.6	33.7	7.3	59.0

No1 学習内容の理解について No2 家庭学習の習慣化について

学習内容の理解については、肯定的評価が児童・保護者ともに90%を超えています。しかし10月号の学校だよりでお知らせしたように学力調査の結果では全国や県平均を下回っているものがあります。日々の授業において、基礎基本の定着や思考力・表現力等の向上にさらに努めてまいります。また各学年に応じて、子

供が課題解決できるよう、引き続き指導を工夫してまいります。学習習慣の形成という点での家庭学習の充実も図ってまいりたいと考えております。今後ご家庭のご協力をお願いいたします。

No 4 読書の習慣化について

昨年度の1学期末より貸出冊数が少なく、貸し出し冊数に個人差も見られます。2学期には図書委員会で貸し出し冊数が増えるようなイベントを行うとともに、「いのうえ氷の国」の取組を広めることで読書冊数増加をめざしていきます。また、本に触れる機会を増やすために、「いしかわ学校読書の日」にあわせて毎月「うちどくの日」を設けています。読書を通してご家庭で温かな会話を広げ、読書に親しむ習慣が身に付くようご協力をお願いします。

2 人間関係力(行動力・道徳性・社会性)の育成

No	対象	質問項目	A	B	C	D	A+B
5	児	学校へ行くのが楽しいです。	60.6	31.1	7.5	0.8	91.7
	保	子供は、元気に学校へ行っている。	85.7	13.9	0.4	0.0	99.6
6	児	自分から元気な挨拶をしています。	66.7	25.9	7.5	0.0	92.5
	保	子供は、自分から挨拶をしている。	42.5	44.7	12.1	0.7	87.2
7	児	学級で決めた生活目標を守っています。	60.4	37.3	2.4	0.0	97.6
	児	井上小学校のきまりや地域でのルールを守っています。	78.0	21.6	0.4	0.0	99.6
	保	子供と学校のきまりや社会のルール・マナーについて話し合っている。	29.8	61.4	5.9	2.9	91.2
	保	子供とインターネットやゲーム等のルールについて話し合っている。	33.8	52.5	12.5	1.1	86.3
8	児	友達と仲良くしようとしています。	82.4	16.1	1.6	0.0	98.4
	児	相手のことを思いやる言葉遣いや行動をしています。	49.8	44.7	4.7	0.8	94.5
	保	子供は、相手のことを思いやる言葉遣いや行動をしている。	32.6	60.1	7.3	0.0	92.7
9	児	委員会活動や係活動には、忘れずに取り組んでいます。	65.9	29.4	4.8	0.0	95.2
	児	掃除の時間は、静かにすみずみまで掃除をしています。	70.1	26.8	2.8	0.4	96.9
	児	なかよし班の活動では、みんなが楽しくなるように協力しています。	82.3	15.7	1.6	0.4	98.0
	保	子供は、手伝いをしている。	29.7	46.2	20.9	3.3	75.8

No 6 挨拶、思いやり、ルール・マナーについて

挨拶、思いやり、ルール・マナーに関する目標を、児童会企画運営委員会が年間を通して設定して取り組んでいます。挨拶については、「自分から先に自然な挨拶する」に課題が見られます。教師が先ずよい手本となり、気持ちのよい挨拶ができている子をほめ、「いつでも、どこでも、自分から、自然に」を重点的に指導します。また、道徳や総合的な学習の時間でも、地域の人々への感謝の心を育てていきます。ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

インターネットやゲームのルールについてお子様と話し合っていると肯定的に答えた方は86.3%でした。10月1日に実施した町生活実態調査からは、本校の4～6年生は、27%の児童が家の人とインターネットやゲーム等のルールを決めていないと答えています。11月に行う「アウトメディア・家庭学習チャレンジ週間」を機会に、お子様と話し合ってみてはいかがでしょうか。

3 体力の向上と健康の増進

No	対象	質問項目	A	B	C	D	A+B
10	保	子供は、放課後や休みの日に運動したり体を動かしたりしている。	56.8	31.1	10.6	1.5	87.9
11	児	夜は、早く寝ています。(1～3年…9時、4～6年…9時30分)	40.4	35.3	16.5	7.8	75.7
	保	子供は、早寝をしている。 1～3年：9時 4～6年：9時30分 ※習い事の日を除く	26.7	38.5	23.4	11.4	65.2
	保	子供は、早起きをしている。	43.2	39.9	13.6	3.3	83.2
12	保	子供は、朝ご飯を食べている。	91.2	8.4	0.4	0.0	99.6
	児	好き嫌いをせずに食べようと頑張っています。	71.8	20.8	6.7	0.8	92.5

No 11 早寝・早起きについて

早寝・早起きについては児童・保護者ともに肯定的評価が低く、課題ととらえているようです。就寝時刻が遅いため起床が遅れ、授業中も眠そうな様子や体調が優れない様子が見られます。早寝・早起き・朝ご飯等の生活習慣の確立が、お子様の健康の増進と学力向上につながるものと考え、保護者の皆様と連携・協力していきたいと思っております。習い事等ご家庭によって事情もあるかと思っておりますが、児童が健やかに生活できますよう、ご理解とご協力をお願いします。

4 家庭・地域等との連携の強化

No	対象	質問項目	A	B	C	D	A+B
13	保	お便りやホームページを通して学校の取組等が分かる。	48.7	48.4	1.8	1.1	97.1

学校だよりや学年だより、ホームページを通して学校の方針や取組、また、子供たちの活動の様子を紹介してまいりました。今後もお伝えしていきます。

【保護者アンケートに寄せられた主なご意見と学校の対応】

多くのご意見等をいただきましたことに大変感謝しております。ここでは、主なご意見やご質問を掲載させていただきました。紙面の都合上、似ているご意見をまとめたり、保護者の皆様の丁寧な言葉を平易な表現にしたりいたしました。ご了承ください。

(1) 授業参観について

[ご意見等] 小学校入学前と比べると親と学校が関わる機会が少なく、その中で授業参観などの行事から関わりを持っていただけたいと思っています。学校と関わりをもてる数少ない機会です。ぜひ授業参観後に親の意見・感想が言えるアンケートがあればいいと思います。

[学校より] 保護者の皆様と学校との関わりについて貴重なご意見をくださりありがとうございます。11月の授業参観、学校公開日にはアンケートを準備いたします。

[ご意見等] 授業参観ですが、上の子のクラスの後、下の子のクラスを見に行くとほとんど中に入れず、廊下から見ようとしても掲示物があり、よく見えませんでした。この時だけ掲示物はずせないでしょうか。

[学校より] 廊下からも教室を見えるようにしていきたいと思っております。

(2) 授業に必要な物の連絡について

[ご意見等]お知らせプリントで必要事項が分かりにくいことがあります。締め切りのあるもの、新しく用意するもの等、書体やレイアウトを変えるなど配慮していただけるとありがたいです。

授業に必要な物をお便りや連絡帳ではなく、口頭で子供から聞くことがあり、何のために何が必要なのか分からないことがあります。もう少しご配慮くださいますようお願いいたします。

[学校より]ご指摘いただき、ありがとうございます。今後は子供にも保護者の皆様にも分かりやすい文書を出すなどいたします。それでも不明な場合がありますら、お手数を掛けますが、学校にご連絡ください。

【学校評議員会での主なご意見や返答等】 →は学校側からの返答

(1) 授業について

- ・算数科の少人数授業は、細かいところまで目が行き届き、弱いところを強化できてよい。
- ・低学年の段階から自分の考えをもつ時間、相手に伝え、相手が理解する時間をしっかりとっているところがよい。
- ・デジタルに関する教育はどんな現状か。
→プログラミング教育については、町で全校共通のカリキュラムを考えており、来年度から実施される。
- ・外国語や外国語活動によって総合的な学習の時間の時間が減っているのではないか。
→総授業数が増えているので、総合的な学習の時間の時間数は変わらない。

(2) 学校の教育環境について

- ・エアコンを稼働する基準はあるのか。エアコンは全ての教室に設置されたのか。
→28度という基準はあるが、湿度や体感温度も考慮し、弾力的に運用している。普通教室や特別教室はすべて設置されたが、ランチルームには設置されていない。
- ・ランチルームにも設置してもらいたい。

(3) 教職員の多忙化改善について

- ・昔はなかった教育課題が増え、従来からしなくてはならないこともあり、多忙化が進んでいるのではないか。
- ・業務改善につながる支援システムが入ったと聞いたが、効果は出ているか。
- ・地域の方や保護者の力に頼れるところは頼るとよい。
- ・学校を支援するシステムはあるのか。
→少しではあるが超勤時間は減っている。校務支援システムが導入されたが職員が慣れていないことや現場に合わないところがあり、改良が望まれる。地域の方や保護者の支援を得られるようなシステムを作れないかPTA役員の方と相談をしているところである。

今回の学校評価に際しまして、保護者の皆様にはアンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただきましたアンケートの結果やご意見を、子供たちの成長につなげるよう努力してまいります。今後とも、学校教育へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。